コミュニティ・スクール（ＣＳ）の推進　　北海道美深高等養護学校あいべつ校

地域とともに、魅力ある学校づくりの推進

地域とともにある
学校づくりのために

学校運営協議会の設置について

【基本方針】
（１） 学校運営協議会による意見や支援を受け、地域に根ざした教育活動の充実を図る。
（２） 地域資源を活用し、グローバルな視点で共に生きる力の育成を図る。
（３） 学校関係者評価の実施により、開かれた学校づくりの推進に努める。

【役　　割】
（１）地域産業を学ぶ「ふるさと教育」の推進や産業現場における職業実習の更なる充実を図る。
（２）生徒が積極的に社会参加・社会貢献していくことで、誰もが相互に尊重し合い、支え合い、認められる「共生社会」の実現をめざす。

ＣＳ導入のねらい

近ごろは「ウェルビーイング（well－being）」という言い方をしますが、一人一人が豊かで幸せな人生を送っていける社会を創る人材育成が求められています。

生徒たちが「学校が楽しい！」と思える学校であることは、生徒たちはもちろんでありますが、保護者にとっても大切な願いとなります。そして、私たち教師も同じ思いで仕事をしています。地域の方々にとっても、住んでいる地元の学校が「魅力ある学校」であることは地域の誇りとなります。「魅力ある学校」であることはみんなのウェルビーイングにつながっていきます。私たちが生き生きと笑顔で生徒たちに向き合い、生徒たちがのびのびと笑顔で通う「魅力ある学校」づくりにチャレンジしていくことは、地域のウェルビーイングにもつながるのではないかと考えます。

基本情報

導入日	Ｒ５．４．１
委員数	15 名
部会組織	2 部会
協議会開催回数	年３回

あいべつ校部会

美深高養部会